



横浜市立田奈小学校

平成 30 年 5 月 1 日

## 学校だより 5月号



みのたなくん

校長 二瓶 光代  
TEL 045-981-0009

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/tana>

### 共に育つ

校長 二瓶 光代

「先にランドセルを置きに行こう。」

6年生が1年生に声をかけています。いつも6年生に手をつないでもらって嬉しそうに登校している1年生が、今日は学習池のところで足を止めているのです。1年生は、ランドセルを下し、池の中をじっと見つめています。そして、小さな巻貝を見つけました。貝を見ながら

「〇〇マイマイかな。」

と、つぶやいています。その様子から生き物に興味関心をもっていることが伝わってきます。あっという間に5, 6個の貝を捕まえました。

「(教室の) みんなに見せたいな。」

1年生は、そうつぶやいていました。私は急いでガラス瓶を持ってきました。1年生は、瓶に巻貝を入れると、満足そうに昇降口の方に歩き始めました。6年生は、1年生のランドセルも持って付き添いました。1年生が教室に向かい始めてくれたので、6年生はほっとしている様子です。しかし、この先の昇降口には、すのこがあります。外履きをぬぐところより一段高くなっているのです。6年生は、瓶の中身だけを見て歩いている1年生がころばないように

「そこ、段になってるよ。」

とすかさず注意を促しました。おかげで1年生は、瓶に注目しながらも段差を乗り越え歩き続けることができました。

「〇〇さん、よかったですね。こんな優しいお兄さんが家の近くにいてくれて。」

と声をかけると、1年生は、にっこりしてうなずきました。1年生は、人とのかかわりの中で、学校のルールを学び人の優しさを感じ取っていました。6年生は、人の役に立つことを通して、自分の存在価値を実感していました。そこには、共に育つ姿がありました。

新年度が始まり同級生、同学年、異学年同士の新たなかかわりが学校中に生まれています。かかわりを通して共に大きく育っていけるよう職員一同、積極的に声をかけ、支援していきたいと思えます。